barragejournal

※フランス語で「ダム新聞」という意味です

第128号

平成30年5月

【トピックス】駒込ダム建設工事説明会を開催しました!

5月16日(水)、今年度に駒込ダムの本体工事着手を予定しているため、駒込ダム建設工事について堤川、駒込川の沿川にお住まいの方々にご理解いただくため、青森市中央市民センターで工事説明会を開催しました。

説明会では、駒込ダム建設事業の経緯、ダムを建設する目的・必要性・効果などについて説明し、ご出席いただいた方々と意見交換を行いました。

皆様からいただいた貴重なご意見を参考に、今後の駒込ダム建設事業を進めて参ります。

駒込ダム建設事業の主な経緯

脚込ダム建設争未り土体社科	
年 度	内 容
昭和49年度	予備調査着手
昭和57年度	実施計画調査着手
平成 5年度	建設事業着手
平成 9年11月	工事実施基本計画認可
平成13年10月	堤川水系河川整備基本方針策定
平成14年度~	工事用道路着手
平成17年 1月	堤川水系河川整備計画策定
平成23年 3月	青森県ダム事業検討委員会にて事業「継続」
平成23年 5月	青森県公共事業再評価等審議委員会にて事業「継続」
平成23年 8月	ダム検証に関する国土交通省の対応方針「継続」決定
平成28年 7月	第404回本体実施設計等基本設計会議「確認」
平成30年度	駒込ダム本体建設工事着手(予定)
平成43年度	駒込ダム完成予定



駒込ダム建設事業の説明状況

※青森県県土整備部facebookに5月17日に投稿していますので下記URLからご覧ください。 https://www.facebook.com/aomori.kendo

【駒込ダム工事状況】4号工事用道路の工事に着手しました!

5月となり、駒込ダムの建設予定地では雪解けが進み、工事を着手できる状況となりました。 今年度に本体工事着手を予定しているため、ダムの基礎掘削、堤体コンクリート打設など本 体工事の根幹となる4号工事用道路を延伸させることが最も重要な工事となっています。

現在は、4号工事用道路において、昨年度に製作したメタルロードの据付けに向けて準備を 進めているところです。



4号工事用道路の施工状況①(5月31日)

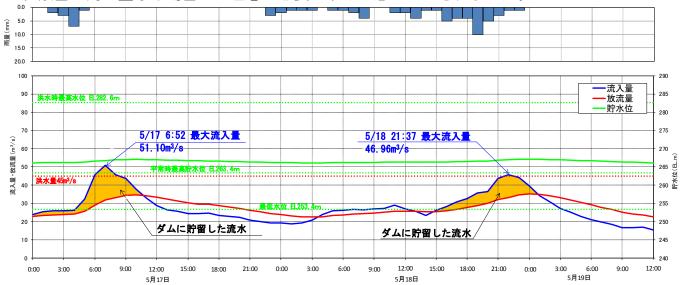


4号工事用道路の施工状況②(5月31日)

下湯ダムで洪水調節を実施(平成30年5月17日~19日 融雪と低気圧・前線による)

下湯ダムでは、5月15日、16日の最高気温が24.7℃、29.1℃と高かったため融雪が進み、 それに加えて低気圧の発達および前線の影響により雨が降り続けたため、洪水警戒体制を執り 5月17日~19日にかけて2度の洪水調節を実施しました。

いずれの洪水も最大流入量が50m³/s程度であり、大事に至るような洪水ではなかったものの、融雪に雨が重なる場合には注意が必要と改めて思い知らされました。



洪水対応演習を実施しました。

駒込ダム建設所では、梅雨、台風等による出水期を迎えるにあたり、ダムの防災操作(放流)等に万全を期するため、5月30日(水)に「ダム洪水対応演習」を実施しました。

この演習は、全国のダムで毎年出水期前(4月~5月)に実施されるもので、異常洪水でダムが満水状態に達したことを想定して毎年実施しているものです。

ダムからの放流が増加する際、一般の方に注意喚起をすることを目的としたサイレン等を備えた警報局を設置していますが、サイレン等は実際に鳴らす機会が少ないこともあり、演習時には警報局周辺で生活されている方々のご協力を得て、設備点検も兼ねて吹鳴しています。

その他にも青森市などの関係機関との情報伝達訓練を実施しており、本番の洪水さながらの演習をすることができました。

関係者のみなさま、御協力いただき、大変ありがとうございました。



下湯ダムの警報局(大柳辺沢)



浅虫ダムの警報局(銀杏橋)



情報伝達訓練の状況

駒込ダム建設所の6月の主な予定

駒込ダム:4号工事用道路の進捗を図るほか、本体工事着手に向けた作業を実施します。

下湯ダム・浅虫ダム:6月中のイベントはありません。通常の維持管理を実施します。

なお、下湯ダムは堰堤改良事業を実施中のため、各種検討を行います。